

平成28年7月13日(水) 第5校時  
児童数 1学年1組 計17名  
指導者 四万十市立中村南小学校 北村 圭子

## 教材名：ぼんたとかんた

主題名：よいと思うことはすすんで【善悪の判断、自律、自由と責任】低A-（1）

### 実践の POINT

- 発問の工夫

#### 1 ねらい

○裏山には行かないことを決めたかんたの気持ちを考えることを通して、自分でよく考え、よいと思うことを進んで行おうとする心情を育てる。

#### 2 主題設定の理由

(1) ねらいや指導内容についての教師の考え方

中心とする指導内容は、A「主として自分自身に関すること」の(1)「善悪の判断、自律、自由と責任」である。低学年の段階の指導においては、積極的に行うべきよいこと、人間としてしてはならないことを正しく区別できる判断力を養うことが大切である。よいこと正しいことについて、人に左右されることなく、自ら正しいと信じるところに従って行動することの大切さやよいことと悪いことの区別が的確にできるように指導していくことは重要である。きまりや約束について考え、よいと思ったことを進んで行う意欲を高めていきたい。

(2) 児童生徒の実態と教師の願い

～中略～

(3) 使用する資料の特質及び児童生徒の実態とかかわらせた指導の方策

本教材は、秘密基地で遊ぶ楽しさを優先し、入っては行けない裏山に行ってしまったかんたが、なかよしのぼんたの言葉から、自ら判断して行かないことを決心するという内容である。楽しさを優先してしまったかんたの姿が、本学級の児童の姿と重なることもあり、かんたの気持ちを中心に授業を構成した。授業では、自分の経験と重ねながらかんたの気持ちに共感させていきたい。そして、かんたが、秘密基地へ行かないことを決めた理由を考えることで、間違っただ判断を下していたことや適切な行動をとることの大切さに気づかせ、これからの生活につなげていきたい。

今回は、価値に迫るために多様な意見を出させる手立てとして指導案に補助発問を記述した。

今年度の本校の研究主題は、『自己の生き方をみつめる児童の育成～道徳科の研究を通して～』である。自分の今までの生活を振り返ることによって、自己の生き方をみつめ、研究主題へとつながっていくものとする。

### 3 学習指導過程

	学習活動	主な発問(○)と予想される児童の反応(・) ◎中心発問	指導上の留意点
導入	1 自分たちの遊び場所について考える。	○どんな遊びをしていますか。遊んでいて危ないところはありませんか。	・教材への導入を図る。
	2 「ぼんたとかんた」を映像で見て話し合う。 (1) ぼんたをさそうかんたの気持ちを考える。  (2) 行かないことに決めたかんたの気持ちを考える。	○「二人でいこうよ。」と言ったかんたは、どんなことを考えていたでしょう。 ・ひみつきち、おもしろそう。 ・二人で遊んだら楽しい。 ・早く行こう。 ・楽しみだなあ。  ◎「ぼくもいかない。」と言ったかんたは、どんなことを考えたのでしょうか。 ・やっぱりあぶないんだ。 ・けがをするかもしれない。 ・お家の人に怒られる。心配する。 ・入ってはいけない場所だから ・ぼんたの言っていることは正しい。	・資料の内容が理解できるよう役割読みをする。 ・ふたりは大のなかよしであることをおさえる。  ・入ってはいけないところと知っても「へいき、へいき」と行くかんたをおさえる。 <b>補助発問</b> ・誰も見てないのにどうしてやめたのかな。 ・「へいき、へいき」と言っていたのにどうして。 ・ぼんたの言う通りなの。  ・ペア→全体 ・かんたも自分で考えて行かないことに決めたことをおさえる。
	3 かんたに手紙を書く。	○ぶらんこに揺られているかんたに手紙を書きましょう。 ・えらかったね。 ・自分できめてすごいね。 ・よいと思ったことが出来たね。 ・危ないところへ行かなくてえらかったね。	・じっくりと考えさせるために手紙に書かせる。
終末	4 映像を見る。	○今日勉強したことを考えながら見ましよう。	・余韻をもって終わる。

評価（評価方法）

かんたの行動から、正しく判断し、よいと思うことを進んで行おうとする意識を高めている。

（発言・手紙）

○準備物 映像(動画)・さし絵・CD・ワークシート



他の教育活動との関連

〔 5月〕 生活科  
がっこうだいすき

〔 6月〕 学級活動  
雨の日の過ごし方を考えよう

〔7月〕 道徳  
ぼんたとかんた  
A- (1) よいと思うことはすすんで

〔6月〕 図画工作  
ひみつきちづくり

常時活動 学級活動・休み時間

板書計画

だいかい

ぼんたとかんた

ひみつきち

ふたりでいこうよ

ふたりであそびたい

はやくいこう

たのしみ

はいってはいけない

うらやま

へいきへいき

いかないよ

ぼんた

かんた

ぼくもいかない。じぶんでかんがえてきめた。

ぼんたにいわれた

あぶないとおもった

けがするかもしれない

いえのひとがしんぱいする

きもちよい

えらかったね

じぶんでかんがえたね

よいとおもうことをしたね